

ガーデニングシティ いちかわクラブ 市川市

市川市では、都市理念として「健康都市いちかわ」の実現に向け、市民一人ひとりが健康で生き生きと暮らせるまちづくりを進めています。

その施策の一つが、「ガーデニングシティいちかわ」です。行政・市民・事業者が協力し、庭先や道路、公園などを花と緑で彩ることで、うるおいと魅力あふれるまちづくりを目指しています。

また、ガーデニング活動を通じて人と人とのつながりを深め、市民の生きがいや健康づくりにつなげることも目的としています。

この取り組みにより、市内では花壇づくりや庭づくり、地域の美化活動など、花と緑を通じたさまざまな活動が展開されています。

本号では、その担い手の中から、自宅の庭でガーデニングを実施し、身近な場所からまちづくりに貢献している「ガーデニングシティいちかわクラブ」の活動をご紹介します。



■市の施策「ガーデニングシティいちかわ」のオリジナルキャラクター「クロロとパララ」

団体概要

- 団体名称：ガーデニングシティいちかわクラブ（GIC）
- 設立：平成30年3月
- 会員：7名（会長1名、副会長1名、理事5名）
- 受賞実績：第36回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣賞表彰受賞

設立経緯

市川市では、いちかわオープンガーデンや協働花づくりなどの取り組みを通じて、庭づくりや花壇づくりに参加する市民が増えていきました。

こうした活動は、平成23年から市川市が推進してきた「ガーデニングシティいちかわ」の取り組みにより大きく発展し、継続を求める市民の声が高まりました。

そこで、既存のオープンガーデンに参加していたメンバーを中心に、平成30年にガーデニングシティいちかわクラブが設立されました。



■ガーデニングシティいちかわクラブ会議の様子



■みどりの愛護功労者受賞式での佐藤会長（右）と皆川副会長（左）

活動紹介①

～花を通じて広がる輪「いちかわオープンガーデン」～

いちかわオープンガーデン

日頃から丹精込めて育てた庭を一般公開し、誰でも自由に見学できるイベントが「いちかわオープンガーデン」です。

この活動は 2011 年に市民有志が数軒の庭を公開したところから始まりました。その後、参加者や公開する庭の数が年々増加し、活動が大きく広がっていきました。新型コロナウイルス感染症の影響により活動は一時中止となった期間もありましたが、再開後は、開催時期を見直すなどの工夫を凝らし、現在はバラが最も美しく咲き誇る 5 月頃に年 1 回開催しています。

オープンガーデンの特徴

市民が自宅の庭を期間限定で公開し、誰でも自由に見学できる点が特徴です。

オープンガーデンに参加する市民の庭先には、目印となる看板が設置され、来場者は市川市が作成したリーフレットと設置された看板を目印に各庭を巡り、それぞれの個性あふれる庭を楽しむことができます。

毎年、多くの来場者が訪れ、今年度は 15 軒の庭先に約 6,000 人が来場するなど、にぎわいを見せています。近年では、SNS などの普及により、若い世代や家族連れで訪れる来場者も増加しています。



■ 色とりどりのバラが咲く庭の様子



■ SNS で紹介されているオープンガーデンの様子

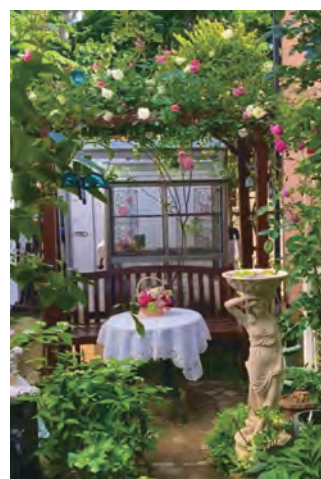


オープンガーデンの魅力

美しい庭を鑑賞するだけではなく、人と人との交流を楽しめる点が魅力です。訪れた来場者は庭主と直接会話し、花の育て方や手入れのコツを気軽に聞くことができます。また、会話が盛り上がり、花の話から日常の話へと広がることもあります。

こうした交流は、訪れる人を温かく迎え入れる庭主の「おもてなし」の心によって支えられています。庭という身近な空間が人と人をつなぐ場所となり、まちに新たなつながりを生み出しています。

また、庭では毎年工夫を凝らした手作り作品による演出が行われています。



■ 手作りベンチ



■ 手作り扉

活動紹介②

～種から花を育て、つながりも育てる「協働花づくり」～

協働花づくり

市川市が推進する「ガーデニングシティいちかわ」の取り組みの一環として、市民が協力して花を育て、まちに広げていく活動が「協働花づくり」です。花を通じて美しい景観づくりを目指すとともに、市民同士の交流や地域のつながりを深めることを目的としています。

この活動は、ガーデニングシティいちかわクラブが市と連携して実施しています。講習会では、クラブの会長が講師となって、種のまき方や育て方を学び、その後、参加者が各家庭で実践し、育てた花で地域を彩っていきます。

協働花づくりの特徴

講習会で基礎を学び、各家庭で種から花を育て、その花で地域を彩っていくという一連の流れが特徴です。

講習会は、八幡エリアと行徳エリアで毎年1回ずつ開催されており、初心者から経験者まで幅広い人が参加しています。活動を通じて参加者同士のコミュニケーションが生まれ、経験者のサポートを受けながら安心して活動に取り組める環境も特徴の一つです。

また、育成中に生じた悩みや疑問を相談できるなど、継続して活動に取り組める環境が整っています。



■ 多くの市民が参加する講習会

協働花づくりの流れ

講習会に参加

種まきの方法や育て方のポイントを学びます

各家庭での栽培

日常の中で花を育てる楽しみを体験することができます

種から育てた花を地域に広げる

育てた花を自宅や公共スペースなどまちなかに広げます



■ 花づくりの基礎を熱心に学ぶ参加者



■ 講習会での種まき実践



協働花づくりの魅力

種から花を育てる楽しさと、その花が地域を彩っていく喜びや達成感を感じられることが、協働花づくりの魅力です。講習会で学んだ内容をもとに各家庭で花を育て、成長の過程を見守ることで花づくりの楽しさを実感することができます。

また、思うように育たなかった場合でも、その経験を次に活かしながら繰り返し挑戦できることも魅力の一つです。

育てた花は地域の花壇や公共スペースに植えられ、まちに彩りを与えます。身近な場所に花が増えることで、花と緑あふれるまちづくりに参加している実感を得ることができるとともに、花をきっかけに会話が生まれ、参加者同士だけでなく地域の人との交流も広がっていきます。

花を通じて、人と人、そしてまちがつながっていくことも、協働花づくりの大きな魅力です。



■ 市川市中央図書館の花壇に植えられたネモフィラは、2023 年の協働花づくりの花材。

■ 市川市中央こども館で咲き誇る 2025 年の花材、デージー

Q&A コーナー

Q、協働花づくりやオープンガーデンで得られる楽しみや、やりがいはどうのことですか？
(会長)

協働花づくりは種から育て、芽が出たときの喜びを感じながら、少しずつ大きく成長していく様子を楽しめるのが一番の魅力です。

(副会長)

オープンガーデンは、来場者から「きれい」「すごい」と声をかけてもらえることが大きな喜びです。また、来年はどのようなレイアウトにするか、どのような花を植えようかと考えるのも楽しみで、毎年少しずつ工夫を重ねながら続けています。

市川市ホームページで情報発信中

市川市では、花づくりや景観づくりの取り組み、各種イベントの最新情報などをホームページで発信しています。

活動の詳細や参加方法、最新の情報については市川市ホームページをご確認ください。

花と緑のまちづくりにぜひ参加してみたいかがでしょうか。新しい発見や出会いがきっと待っています。

【市川市ホームページ】

URL： <https://www.city.ichikawa.lg.jp/>